

ものづくり人材育成やまがた便り

2017年3月 No.4

(公財)山形県産業技術振興機構

『次世代ものづくり人材育成推進委員会』

～各界から研修等事業へのご意見をいただいています～

この委員会は、次世代を見据えた人材育成とそれに関連する連携等に関して検討を行う目的で平成 21 年に設置されたものです。山形大学 松田修教授を委員長に県内の産業界と高等教育機関から計8名の委員で構成されています。平成 22 年には委員会の意見を反映して『山形県次世代ものづくり人材育成プログラム』が策定されました。以降、山形のものづくり技術を未来につなぐ人材を育成するために企業と関係団体、教育機関、行政機関が協力して、ライフステージに応じた取組み(下図)が行われています。

今年度は、9月に第1回の委員会が開催されました。県関係課から事業実施状況の説明があり、委員からは課題や要望が出されました。例えば、高校や大学の卒業後に県外に出てしまうため、人材確保が困難な現状にあることや、生徒や学生だけでなく保護者や教員も県内のものづくり企業に対する情報が不足していることなどが挙げられました。一方、当機構で実施している製造業技術者研修等は、企業の人材育成の一環として利用されていることから、今後とも時流に沿った研修内容で継続することを要望されました。

この3月には第2回が開かれました。平成 29 年度事業計画では、先の意見を反映して丁寧に事業を実施していく旨が説明されました。委員からは、卒業生の県内定着のために地域の魅力を高めることも必要であるとの意見が出されました。

今後も引き続き委員会を開催し、人材育成に関する様々な意見をいただく予定です。

ライフステージに合わせた産業人材の育成 (H28の取組み)

対象	小・中学生	高校・短大・大学生	教員	新入社員	中堅社員	経営者等
研修等の人材育成事業	小・中学生向けものづくりガイドブック	スーパープロフェッショナルハイスクール	工業高校教員の実技研修	職業能力開発専門学校での在職者訓練		ものづくり産業マネジメント人材育成研修
	サイエンス・インストラクターの派遣	山形のスペシャリストに聞くセミナー	教員の技術研修	産業技術短大公開講座		
	県産業科学館の展示・イベント	中長期インターンシップ及び事前指導		製造業技術者の研修		
				共同研究支援(ORT)研修		
				リーダー育成研修、生産管理研修等		
				成長分野関連研修の受講補助		
	ものづくりやまがた情報サイトの運営			産業技術短大専攻科		
	「やまがた技能五輪・アピリンピック2016」関連 普及啓発					

注) 委員会資料より抜粋、一部表現を変更

『ものづくり産業マネジメント人材育成研修』

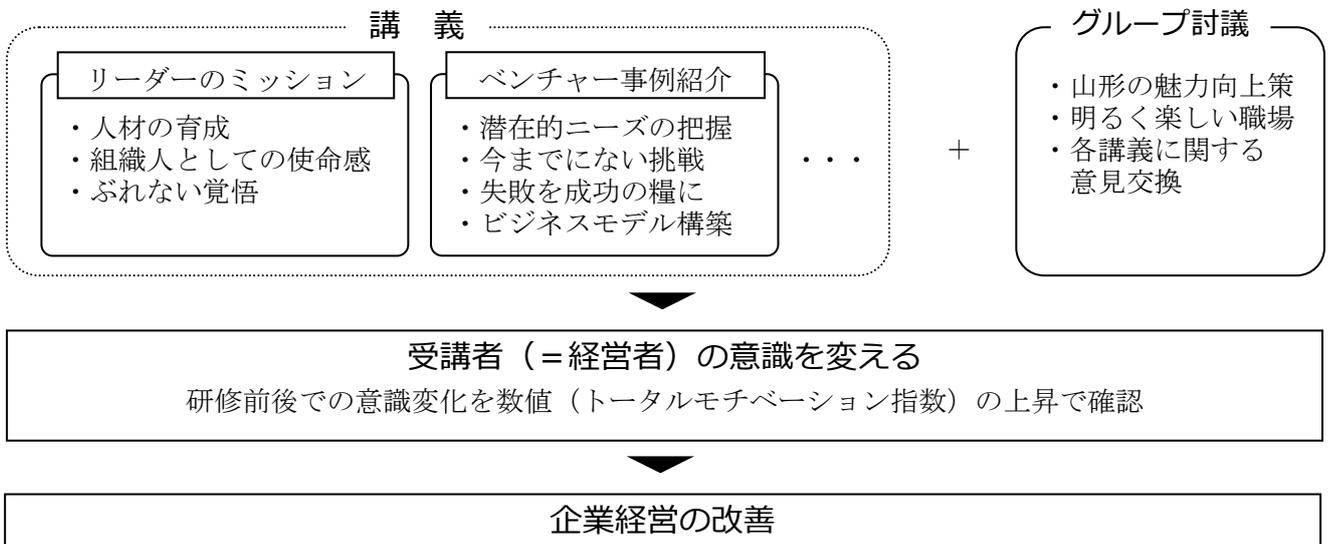
～より良い経営を行うために 意識を変える～

● 研修の概要

研修受講者：県内ものづくり企業の経営者等 15 名
開催時期：平成 28 年 10 月～11 月の土曜日 計5日間
講師：第一線で活躍されている企業経営者、経済産業省職員、大学教員など 13 名
コーディネーター：山形大学 柴田 孝 教授
研修の目的：経営者自らが意識を変え、目指すべきビジョンを明確にし、目的達成のためにどのようなステップを踏んで行動すべきかを学ぶ



● 研修内容



平成 29 年度の研修事業（予定） ～ぜひ参加をご検討ください～

事業名称	概要	開催時期	時間	定員
製造業技術者研修	ものづくり企業における高度技術者を育成 全 11 課程、課程毎に個別開催	(別紙ご参照ください)		
成長分野参入人材育成研修	①生産管理 ②物流コスト・在庫改善 ③からくり・生産改善 ④リーダー資質向上 ⑤自動車部品機能・構造	6月～12月	1～3日程度	各 15 名程度
ものづくり産業マネジメント人材育成研修	経営者等を対象とし、イノベーションや事業戦略等を学び、仕事を取りに行ける人材を養成	10月～11月	5日程度	15 名程度

発行：公益財団法人山形県産業技術振興機構 研修課

〒990-2473 山形市松栄二丁目 2 番 1 号（山形県高度技術研究開発センター内）

TEL：023-647-3154 / FAX：023-647-3139 URL：http://www.ypoint.jp/

平成29年度 山形県製造業技術者研修事業（予定）

課 程	研 修 概 要	開催時期	研修時間	定員
食品の安全管理技術	食品製造時の安全管理に必要な基本技術を習得する（講義と実習：微生物検査、アレルギー物質検査異物鑑別）	6月	12	15
切削加工・研削加工技術	切削加工および研削加工の基礎的かつ実践的な技術力の習得を図る（講義と実習：切削加工、研削加工実習）	6月	12	15
精密測定技術	精密測定の基礎的な技術を少人数制で行い、習得する（講義と実習：マイクロメータ使用法）	7月	11	12
清酒製造技術	各地区を代表する杜氏や技術者を講師に、市場動向や酒質の変遷等について学習する（講義と利き酒訓練）	8月～10月	36	31
食品の品質管理(庄内)	食品の安全性確保、信頼性の向上に関する基礎と技術習得（講義と実習：微生物検査、異物検査、異常原因考察と食品事故対応の演習）	8月	12	12
品質管理	品質管理体制の構築手法を習得する（品質管理検定2級程度のレベルをめざす）	9月	24	35
表面分析技術	グロー放電発光分光分析装置を中心に各種表面分析機器について学習し現場で役立つ知識を習得する（講義と演習）	10月	12	14
繊維製品の動向と評価技術（置賜）	多様化の進む繊維製品の基礎と動向を学び、品質管理に重要な評価技術を学ぶ（講義と実習）	10月	12	8
プラスチック射出成形と成形品の物性評価	プラスチック成形品の設計及び成形実務に活かすための基礎と、強度及び耐熱性評価について学ぶ（講義と実習）	11月	12	12
製品設計・製造に役立つ金属材料学	金属材料の評価法、組織と材料特性の関係を学ぶ（講義と実習：材料試験、金属組織試験、熱処理）	11月	12	18
EMC・ノイズ対策技術と電気計測技術	電子回路、センサー回路開発に必要なデジタルオシロスコープによる使用法と解析法を学習し、EMC・ノイズ対策技術も学ぶ（講義と実習）	11月	10	15

- ・研修内容及び開催時期が一部変更になる場合があります。
- ・会場は、山形県高度技術研究開発センター、山形県工業技術センター（山形市）、山形県工業技術センター置賜試験場（米沢市）、同庄内試験場（三川町）等となります。
- ・各課程毎の募集案内を、およそ1ヶ月前に当機構ホームページに掲載する予定です。
URL <http://www.ypoint.jp/>
- ・ご不明の点は担当まで、ご遠慮なくお問い合わせください。

公益財団法人 山形県産業技術振興機構 研修課
〒990-2473 山形市松栄二丁目2番1号
山形県高度技術研究開発センター内
[TEL:023-647-3154](tel:023-647-3154) [FAX:023-647-3139](tel:023-647-3139)